

時間割コード	G3D21137	開講年度	2026				
授業題目	アカデミック・イングリッシュ・フェイズ（初級）				担当教員	BAGOUDOU ABDEL FAWAZ	
英文授業名	Academic English Phase						
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	月曜・4時限	対象学生	A（4）
講義室	農学部23番講義室		授業形態	演習	遠隔授業科目		備考
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	大学DP						
	学士の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力				大学での学修の土台となるAcademic Skillsを使えるようになる。		
(2)授業で学べる「テーマ」	その他						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	上述の目標を達成するために、主にAcademic Writing、Academic Reading及びAcademic Speakingの演習を行う。 ・Academic Writing: エッセイライティング用の教材を用いて演習を行い、3～5パラグラフからなる論理的かつ説得力のある英語論文をつくる。 ・Academic Reading: 専門的な英語文献を読解することで、専門課程の学術探究で必要とされる読解力を磨く。 ・Academic Speaking: アカデミックレベルのプレゼンテーションの実践を通じて、英語のコミュニケーションスキルとプレゼンテーションスキルを磨く。						
(5)授業のキーワード	Essay Presentation Academic Writing Academic Reading Academic Speaking						
(6)授業計画	第1回 Introduction 第2回 Paragraph writing 第3回 Reading technics 第4回 Peer feedback and revision 第5回 Descriptive writing 第6回 Basics of a dialogue 第7回 Reading short articles 第8回 Compare/Contrast writing 第9回 Vocabulary building 第10回 Opinion writing 第11回 Speaking your opinion 第12回 Essay writing 第13回 Basics of a presentation 第14回 Basics of group discussion 第15回 Course wrap up, Feedback/授業アンケート and guidelines for the final report						
(7)成績評価の方法	1. Weekly tasks (50%) 2. Short tests (25%) 3. Final report (25%) この授業の達成目標に到達するために必要な出席回数に満たない場合は、成績評価の対象外とし、評点は0点となります。						
(8)成績評価の基準	授業で解説した内容と同レベルの問題が 60%以上解ければ「合格水準にある(可)」 70%以上解ければ「合格水準よりやや上にある(良)」 80%以上解ければ「合格水準よりかなり上にある(優)」 90%以上解ければ「卓越している(秀)」 とみなす。						
(9)事前事後学習の内容	この授業は2単位のため、60時間以上の授業時間外学習を必要とします。 Regular reading/speaking tasks and vocabulary-building tasks will be completed independently outside class. In addition, the final report will require individual preparation time beyond that given in the classroom.						
(10)履修上の注意	授業への積極的な参加と定期的に出される課題への意欲的な取り組みが必要。						
(11)質問、相談への対応	授業時間内、授業後に質問をすること。授業外ではメールで受け付ける。 E-mail：fawaz@shinshu-u.ac.jp Office hours:毎週水曜日15:00-17:00 in Room C118						

(12)授業への出席	・全ての回に出席することを基本とします。 ・授業を4回以上欠席した場合、この授業の達成目標に到達することができないため、成績評価の対象外（評点は0点）となります。 ・感染症報告システムに登録し「出席停止」と判断され、授業に出席できなかった場合は欠席とはみなしません。 ・「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により、授業に出席できなかった場合は欠席とします。
(13)授業に出席できない場合の学修の補充	・「出席停止」により授業に出席できなかった場合は、健康安全センターからのメールを担当教員に転送して、学修の補充に関する指示を受けてください（『共通教育履修案内』参照）。 ・「出席停止」ではなく「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により出席できず、補充を希望する場合は、所定の方法（『共通教育履修案内』参照）により、共通教育窓口で申請してください。（この場合は、出席扱いにはなりません。）
【教科書】	This class does not require a specific textbook. Instead, students will receive current academic/scientific articles throughout the course.
【参考書】	特になし。